

青果業者必携のマニュアル

改訂9版「野菜と果物の品目ガイド」

すぐに役立つ情報が満載!

農経新聞社では、このほど「改訂9版・野菜と果物の品目ガイド」(B5判、336ページ、定価3000円)消費税込(み)を発行した。

本書は、青果物の基礎知識をすばやく習得するための「現場のマニュアル」で、1985年に初版発行以来、青果業界の方に好評を博しているガイドの最新版となる。

本書は、これまでのデザインを一新し、より読みやすくした。大きな特徴は、紹介している800を超える品種、品目の幅広さに加え、掲載情報が「流通業者向け」であること。また、情報が多すぎて使えないところ(とが無いようポイント)を絞って、30秒から1分間で各品目の概要が把握できるよう編集。現場ですぐに役立つ一冊となっている。

内容は、①品種動向②生産・流通動向③産地④鮮度の見分け方⑤栄養分とその機能性⑥売り場づくりのアドバイス⑦すぐ使えるPOP⑧下ごしえのポイント⑨消費者からの問い合わせ対策となるQ&A⑩品種紹介など、現場で役立つ情報を収録している。

青果流通業者の新人教育をはじめ、長中期の販売促進計画や企画提案などにも最適。店舗や事務所にぜひ一冊常備をお勧めする。

改訂9版「野菜と果物の品目ガイド」B5判・336ページ、定価3000円(消費税込み、本体2857円)お申込みは、農経新聞社ウェブサイト(<http://www.uokei.jp/>)、または FAX03-3491-0526で。サイトでは内容見本も掲載。受領次第、郵便振替用紙を同封して発送します(送料無料)。



プロの知識を手軽に身につける
現場マニュアル
改訂9版
野菜と果物の
品目ガイド